

各位

公益社団法人 日本医師会 会長 横倉 義武
公益社団法人 全国老人保健施設協会 会長 東 憲太郎
一般社団法人 日本慢性期医療協会 会長 武久 洋三
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長 斉藤 正身
一般社団法人 全国デイ・ケア協会 会長 斉藤 正身

～ 平成 30 年度改定対応 ～ 新 生活行為向上リハビリテーション研修会 in 札幌

本研修会は、平成 27 年度の介護報酬改定に伴い新設された「生活行為向上リハビリテーション」を適切に実施するための研修です。平成 30 年度の改定では、要支援も対象として拡大され、併せてリハマネ加算の充実、通所リハ計画書の見直しが行われました。そこで、改定内容を踏まえて、初日のカリキュラムをリニューアルしました。

日本医師会（共催）、全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、日本リハビリテーション病院・施設協会、全国デイ・ケア協会では、下記の通りに研修会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

【日 時】 平成 31 年 3 月 30 日（土）12:55～17:40（12:30 受付開始）・31 日（日）9:30～16:30

【会 場】 ACU-A アスティ 45 16 階 大研修室 1614
〒060-0004 札幌市中央区北 4 条 5 丁目

【定 員】 120 名（定員となり次第締め切り）

【対 象】 通所リハビリで勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 *通所リハビリ開設予定の病院・施設も可。

【受講料】 共催団体会員施設 2 日間 27,000 円（資料代・消費税込み）
非会員 2 日間 43,200 円（資料代・消費税込み）
*お振込後のご返金は出来ませんので、ご注意ください。

【修了証の発行】 全課程（講義①～⑧、演習）を受講された方に修了証を交付致します。
*遅刻、早退、途中退席の場合、修了証の交付はできません。

【申込方法】

- ① 右記入入力フォームより必要事項をご入力ください。
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。
メールが届かない場合には、お問い合わせください。
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性がございます。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します（受講確認メール）。
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申込み入力フォーム](#)



【申込期日】：平成 31 年 3 月 20 日（水）

【お問い合わせ先】 E-mail：kenshu@day-care.jp

【後援団体】公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会 一般社団法人 日本言語聴覚士協会、
特定非営利活動法人 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。（会場内、お持ち込みでの飲食はご遠慮ください）

【プログラム】

1日目	(平成30年度 介護報酬改定 対応カリキュラム)
12:30~12:55	受付開始
12:55~13:00	オリエンテーション
13:00~13:10	主催者挨拶
13:10~14:10 (60分)	講義① 通所リハビリテーションの目的と機能
14:20~15:20 (60分)	講義② 通所リハビリテーションの諸活動とその視点
15:30~16:30 (60分)	講義③ リハビリテーション・マネジメント
16:40~17:40 (60分)	講義④ 通所リハビリテーション計画の立案方法
2日目	(平成27年度版と同様)
9:00~	受付開始、開場
9:30~10:10 (40分)	講義⑤ 生活行為向上リハビリテーション実施計画書の考え方
10:20~11:20 (60分)	講義⑥ 生活行為に対する理解とニーズ把握
11:30~12:40 (70分)	講義⑦ 生活行為向上リハビリテーション概論
12:40~13:40 (60分)	休憩
13:40~16:10 (150分)	講義⑧及び演習 生活行為向上リハビリテーション実施計画書の書き方とその立案方法
16:10~16:30 (20分)	修了書授与

* 16:30 以前に途中退席の場合、修了証の交付はできません。

1日目同時開催	(必須カリキュラムではございません。欠席されましても修了証を発行いたします。)
10:00~10:30	事前受付
10:30~11:30	通所リハにおける生産性向上に関する研修会

【会場へのアクセス】

- ・ JR 札幌駅より徒歩 5 分、地下鉄さっぽろ駅より徒歩 3 分



通所リハビリテーション事業所における 生産性向上に関する研修会

職場のお悩み解決します！

現在、厚生労働省では、平成30年度事業「介護サービス事業（医療系サービス）における生産性向上に資するガイドライン作成」を実施しています。

この事業の中で、通所リハビリテーション事業所において、日々感じられるような「もっと業務を効率化してケア・リハビリの時間を増やしたい」、「書類・記録作成を行っている残業時間をなくしたい」といったお悩みに対して、**業務改善によって、自立支援に向けたケアの提供や、働きやすい環境を作っていくことを目指しています。**

本研修会では、上記事業の中で作成した、通所リハビリテーションにおける既存の業務の見直し・ICT導入等による業務効率化、ケア提供時間の増加等を行うためのガイドラインを、本事業事務局の株式会社三菱総合研究所からご紹介します。

日時 2019年3月30日（土）10:30～11:30（開場10:00）

ACU—A アスティ45 16階 大研修室1614

【参加費無料】

プログラムの内容

- ご挨拶
- 通所リハビリテーション事業所における生産性向上ガイドラインの紹介
（株式会社三菱総合研究所）
- 質疑応答

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。

お申し込み

<https://business.form-mailer.jp/fms/5547da8e96017>



【お問い合わせ先】

「介護サービス事業（医療系サービス分）における生産性向上に資するガイドライン作成等一式」事務局（東京都千代田区永田町2-10-3 三菱総合研究所内）

担当：齊藤(さいとう)、光永(みつなが)、保坂(ほさか)

Email：h30kaigo-support@ml.mri.co.jp

電話：03-6858-1979（事務局専用ダイヤル）